



No. **25**

発行者 沼津市商工会
 会長 松永公良
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1
 TEL (055) 966-1331 FAX (055) 967-4925
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5
 TEL (0558) 94-2224 FAX (0558) 94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会

富士山の日制定記念イベント 御浜岬でふじさんかっぽれ



4面に詳細

高足ガニの未来



有限会社の一食堂

中島 茂司

私は漁師九代目の次男坊で最終学歴は戸田小学校卒の男です。現在、私の家は小さな食堂と魚屋を営んでいます。六年前に息子に社長を任せました。ところが、年々お客さんが少なくなり、何か手を打たなければ負け組になるぞと息子には、口うるさく言っております。

私の趣味（道楽）は深海に住む高足ガニの謎を少しでも解明することです。四十年前に岸壁にある家の地下を深く掘り下げ、大きな水槽を設置しました。これにより、自然の海水が地下水槽に出入りします。卵を持ったメスの高足ガニを地下水槽に入れ、毎日産卵の観察を行っています。

産卵時には約百万から百五十万個の卵が戸田港に出て行きます。その光景はとても感動的です。そして、この百分の一（一万匹）でも育ち成長してくれることを願っています。

年々高足ガニが減少する中、昭和六十一年から私と有志数名で高足ガニの放流を行うようになりました。平成十一年からは商工会が主催となり、各事業所から協賛金をいただき、毎年禁漁になる五月、約百匹ほどの高足ガニを戸田小学生と一緒に放流しています。先日、商工会の視察研修で本場の越前ガニを食べてきました。旅館と漁業者が連携して、タグを付け安定的に捕獲されている様子にうらやましさを感じました。確かに越前ガニも美味しかったわけですが、おいしい高足ガニであれば、決して負けていない素材だと思いました。

私のモットー（口癖）は、「どんどん食べてどんどん母ガニを逃がす、いつまでも有ると思うな親と高足ガニ」

原浮島ふるさと夏まつり 改革委員会が報告

昨年、厳しい経済情勢の中、企業協賛金が集まらないのではないかと危惧され、一度は花火大会の中止も検討された夏まつり。こうした事態がきっかけとなって、景気に左右されやすい企業協賛金に頼る財源問題や、原浮島地区の伝統的な祭として地域総ぐるみで行う祭とするためにはどのようなしていくべきかなどの問題を検討する「原浮島夏まつり改革委員会」が今年の夏まつりのあり方について検討結果をまとめ、夏まつり実行委員会の秋山武弘実行委員長等三役に報告を行いました。

この報告で、①協賛金や寄付集めは困難が予想されるが住民の期待の応える祭とするため、事業内容は二十一年と同規模を目指す、②企業協賛金を主財源とするこれまでの方法から自治会の負担金や住民からの寄付などの割合を高め、関係者が協力して取組む、③祭典は地元の各種グループ

事務局報告 第一期「坂本塾」閉塾

昨年十月よりスタートした若手後継者のための「坂本塾」の最終ゼミが二月十七日にブケ東海で行われました。当日は坂本光司塾長による「信頼されるリーダー・経営者とは」と題した最終講義があり、続いて行われた閉塾式では塾長から修了証書が参加者全員



坂本塾長の最終講義

や団体の参加をさらに推進し、原浮島両地区の住民が等しく楽しめるよう工夫をするなど、五項目の提案がされました。この報告を受け、実行委員会において改革への取り組みが始まります。

に授与されました。これに迎え、塾生を代表して野崎さとみさん(野崎園)から、たいへん勉強になったこと、異業種の方と知り合いになれたこと、自分の仕事をこれまでとは違った視点で見ることができるようになったことなど、感想とお礼の言葉がありました。

仕事の厳しいスケジュールを押しての出席や、戸田から本所まで通い続けた方も多く、毎回、塾生の熱意が感じられ

さわやかウォークとさくら祭

満開の桜並木を歩く毎年恒例の「JRさわやかウォーク」が今年も四月四日(日)に開催されます。

例年通り、地区センターでは商工会会員による模擬店や法人会による税金クイズ、戸田港直送の海の幸などの販売を行います。白隠さくら祭りも同時開催しておりますのでウォークに参加しなくても十分楽しめるイベントです。皆さんのお越しをお待ちしております。

たゼミでした。参加者へのアンケート調査の結果では、九割を超える塾生が、有意義であったと回答、講師の評価においても非常に満足したが約七割と今回の坂本塾に対し、高い評価を頂きました。多くの協力を得て、大変有意義な塾運営ができましたこと、心から感謝を申し上げます。

来年度、坂本塾の第二期を計画していますので、ご期待下さい。


会員お店紹介シリーズ


新企画、「会員お店紹介シリーズ」が昨年十二月より始まりました。

この企画は、会員のお店、事業所の一番の売りを地域の皆様にも少しでも知っていただくために始めたものです。ウイニングに同封し、原・浮島全域に回覧されます。

お店の特徴、自慢の逸品は知られているようで、意外と知らないものです。業種別に順次紹介していきますので是非ご活用下さい。

 **静岡銀行 原町支店**
SHIZUOKA BANK
〒410-0312 沼津市原195番地の8
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

 **沼津信用金庫 原支店**
NUMAZU SHINKIN
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>

 **三島信用金庫 原町支店**
ローンの御相談はさんしんへ
〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511

 **JAなんすん 原支店**
あんしん for you みなさまの暮らしに、安心と信頼をお届けします。
〒410-0312 沼津市原349-3
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722



にぎやかな港ふれあい朝市

戸田支部だより

盛況港ふれあい朝市

現在、戸田港で行われている朝市は、平成十三年、戸田村行政の主導でスタートしました。朝七時から中央棧橋で農産物と干物類を中心に販売し、当初は多くのお客さんで賑わっていましたが、年々お客さんが減少し、廃止寸前まで落ち込んでしまいました。

平成十九年、沼津市との合併を機に、朝市の事務局が行政から商工会に移管され、同

時に戸田地域魅力増進協議会（十一人の女性で構成）が組織されました。協議会の目的は、女性の目から見た戸田地域の魅力を発掘し、自分達でできることは自分たちで実行して行くということでした。

これまでに手掛けた主なものは、朝市の活性化、へだ港はんぺんの創出、みなとの駅の運営などです。

そして、朝市を活性化するため、まず戸田の特産は魚介類であり、漁協が核になることが必要であるという考えから、漁協に出店を依頼し、場所も漁協直売所へ移動、時間も観光客も来場しやすいように朝九時から変更しました。

この結果、賑わいが復活、毎週日曜日はバーゲンセール並みの人だかりとなっています。

リニューアルオープン当初、あまりの人だかりに、朝市をやると商工会員の魚屋さん、八百屋さんの売上が減少するのではないかと、商工会が朝市を応援するのは疑問だとする声がありました。この取組みは、地場産品の振興、観光振興のためにやっているの

金冠山ハイキング

二月二十三日（富士山の日に合わせて）午前十時に中央棧橋から戸田観光協会役員他十数名で金冠山ハイキングを行いました。マイクロバスに乗り込みいざ出発！バスは戸田峠駐車場へ止め、皆で勢いよく登り始め、しばらくは舗装された道を気持ち良い風を浴びながらのハイキングでした。それもしばらくすると急な上り坂になり、数日前の雨でコースはぬかるんで歩くのも大変な状況になりました。下見を

長い目、大きな心で見守って頂きたいと理解を求めました。

出店者も毎週の参加以外に、お茶、切干、花の苗など単発で参加する住民も出てきました。また、漁協では、移動販売車を使って伊豆市の農の駅で戸田の新鮮な魚介類を販売するようにもなりました。

これからも、この朝市が戸田の賑わいづくりに貢献して行くことを願っています。原地区の皆さんにも是非出かけてきて頂きたい。

行った時の事を聞くと「こんなものではなかった。」ということでした。

途中すれ違った何人かのハイカーとも声を掛け合い「どこから来たのですか?」「地元は戸田からです。」と、こんな会話を交わすことで、元気がもたれる気がしました。

「もう少しで頂上です。頑張ってください。」この雰囲気ハイキングの一つの楽しみなのかもしれません。頂上に着くと「ワーすごいキレイ。」富士山がとても美しく顔を出していました。普段見慣れている富士山ですが、金冠山頂上から見る富士山はいつもとは違う気がしました。

二十一年間戸田に住んで初めて登った金冠山。心地良くとても楽しく充実した時間でした。皆さんも機会があれば是非一度、登ってみてはいかがでしょうか。

観光協会では、「金冠山こめ桜ハイキングツアー」を計画しています。詳細が決定したらホームページ等で発表します。ご期待下さい。

観光協会事務局 山本

西伊豆/へだがんせん
海のほたる **いさば**
■夕日海産物話■

〒410-3402
沼津市戸田美浜海岸3878-20
TEL 0558-94-3048(代)
URL <http://www.isaba.co.jp>

食中毒予防の決め手はあなたの手
沼津食品衛生協会 戸田支部
支部長 真野雄二

事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224

企業の繁栄と社会貢献
沼津法人会 戸田支部
支部長 中島寿之

— 創業明治参年 味わいの宿 —

ときわや

高足ガニとエビカニづくしの磯料理

TEL 0558-94-3333
フリーダイヤル TEL 0120-04-1260
ホームページ <http://.tokiwaya.info>



輝く職人さん
高田青果店
高田 富男様

原地区には、かつて旧東海道に沿って多くの店舗が軒先を並べ賑わっていました。今はもうその面影は過去のものとなってしまい寂しさを感じます。そんな中で「高田青果店」は原新田で頑張っている数少ないお店です。店主の高田富男(五八)さんは、三十年前に会社勤めを辞めて、父親の起こした店を手伝い始めました。毎朝四時に起きて惣菜作りと漬物の仕込みを行い、六時半には青果市場で野菜と果物の仕入れを行います。惣

菜・漬物・果物・野菜は学校給食や事業所の食堂に卸しているのがほとんどで、大型店舗の乱立した現在は、小売りはわずかになってしまったそうです。しかし、売上高は大きく取引先の銀行員が驚いていたという事です。店の今後について「厳しい世の中になってきているが、他に負けない良い物を提供していけば、まだまだ大丈夫」と力強い自信の程を語ってくれました。

久保田 正彦

本所会館に新たに中小会議室を追加整備!皆様どうぞご利用ください

このたび、本所商工会館内2階に、貸出用として、小会議室(机・椅子使用5~7名)、中会議室(10~15名)として整備しました。使い勝手が良くかつ低廉な料金で利用できる施設を目指しました。既存の大会議室(50~80名)と併せての利用も可能です。

会員の皆様の営業、研修、福利厚生等の活動の場として、また、住民の方々の様々な小活動の場として、是非ご利用ください。

《新設の会議室》…インターネットの利用も可能です。

◆本所中会議室使用料 (単位 円)

区分	9:00~12:00	13:00~17:00	9:00~17:00
会員	1,000	1,500	2,500
非会員	1,500	2,000	3,500

(冷暖房機を使用した場合、経費が加算されます)

◆本所小会議室使用料 (単位 円)

区分	9:00~12:00	13:00~17:00	9:00~17:00
会員	300	500	800
非会員	500	700	1,200

(冷暖房機を使用した場合、経費が加算されます)

《既存の会議室》

◆本所2階大会議室使用料 (単位 円)

区分	9:00~12:00	13:00~17:00	9:00~17:00	18:00~21:00	9:00~21:00
会員	2,100	3,150	5,250	3,150	7,350
非会員	3,150	4,200	6,300	4,200	10,500

(冷暖房機を使用した場合、経費が加算されます)

◆戸田支所2階会議室使用料 (単位 円)

区分	午前	午後	夜間
会員	1,000	1,000	1,000
非会員	2,000	2,000	2,000

御浜岬で ふじさんかつぼれ

戸田地区では、二月二十三日、富士山の日制定記念イベントとして、御浜岬でふじさんかつぼれが披露されました。当日は、曇り空でかすかに富士山がみえる中、ふじさんかつぼれの会(菰田会長)の会員約三十名の元気いっぱいの踊りに観客は圧倒されました。

この踊りは、平成二十年、戸田塩の会の代表でもある菰田会長が作詞、山田正子さんが作曲、振付は修善寺の花柳さんにより完成したものです。完成後、いろいろな行事で披露され、少しずつ有名になりつつあります。

祝 第33分団詰所完成



原植田に新しい地域消防の活動拠点ができました。

4月の行事予定

4月16日 部会総会
27日 理事会

原支所

4月 4日 さわかウオーキング

戸田支所

4月 3日 青年部夜桜まつり

5月18日は「総代会」の開催を予定しています

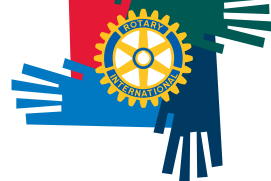


沼津法人会 原支部

めざます企業の繁栄
と社会への貢献

2009~2010年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーの未来は
あなたの手に



沼津西ロータリークラブ テーマ
ロータリーで仲よく

●沼津市商工会は青年部員(商工会会員事業所で年齢40歳未満)、女性部員を募集しています。詳細は商工会へお問い合わせ下さい。